

サプライチェーン連結強化プロジェクト事業

【令和7年度予算概算要求額 250（－）百万円】

<対策のポイント>

新たな販路の開拓を通じ輸出の一層の拡大を図っていくため、国内の生産事業者と海外の現地販売事業者、両者をつなぐ国内外の商社等で構成されるコンソーシアムが行う、生産から現地販売までの一気通貫した新たなサプライチェーンの構築に向けた取組を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

1. プロジェクト計画作成等支援

生産から現地販売まで一気通貫した新たなサプライチェーン（規制の厳しい新たな輸出先国・地域での商流や、参入が難しい現地系商流（非日系）など）を確立するため、国内の生産事業者と海外の現地販売事業者、両者をつなぐ国内外の商社等で構成されるコンソーシアム※1が行う、新たなサプライチェーンの構築に当たっての課題解決のための具体的方策を含めたプロジェクト計画づくり等を支援します。

※1 フラッグシップ輸出産地を含むコンソーシアムには採択に際して優遇

2. サプライチェーンの課題解決実証支援

1.の計画の下、コンソーシアムが行う、

- ① 現地ニーズに対応するための輸出産地・事業者連携（複数品目の品揃え、ロット確保）による国内集荷体制の構築
- ② 現地での冷蔵・冷凍倉庫の確保をはじめとした海外物流体系の構築
- ③ 現地販売店での棚の確保やそれを活用した現地消費者向けのプロモーション

など新たなサプライチェーンの構築に向けた取組を支援します。

<事業の流れ>



※2 サプライチェーンの構築に必要な機器等導入費用については1/2補助

<事業イメージ>



【お問い合わせ先】輸出・国際局輸出支援課（03-6738-7897）